

松江市出雲玉作資料館

# 資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9時～17時（入館は16：30まで）

休館日；月曜日・休日の翌日 TEL・FAX（0852）62-1040

## ■ “地域おこし協力隊” 玉作資料館来館



6月16日（木）に市報6月号で紹介された松江市地域おこし協力隊7期生の3人の方が、片岡館長の説明を受けながら資料館を見学し、古代の玉の歴史や、布志名焼の歴史を学ばれました。

東京からのIターンの大道芸人の今村さん、神奈川からIターンのテレビ業界で制作をしておられた波多野さんと沖縄出身の岸本さんと多彩な顔触れです。この日学ばれた事を糧に頑張ってください。

## ■ 夏季企画展 開催のご案内

「松江藩と玉造御茶屋」～藩主御入湯の記録～ 7月26日（火）～8月28日（日）

玉造御茶屋は松江藩の公的な休憩・宿泊施設です。隣接する玉作湯神社とは関係も深く、松江藩からの寄進の品や発掘調査で出土した遺物や、不昧公最後の御入湯の際に玉造御茶屋で作られた赤茶碗「曙」も展示します。是非お出かけいただきますようご案内申し上げます。

★関連事業：ギャラリートーク 7月30日（土） 13時30分～15時

「調査員は見た 松江藩主の浴室」～玉造御茶屋跡の調査～

赤澤秀則氏（鹿島歴史民俗資料館館長）に御茶屋跡発掘調査した際のお話をさせていただきます。

会場：玉造御茶屋休憩所 定員：20人（要申し込み）料金：無料

## ■ 今月の一品 作品名：伊万里色絵金彩盃洗 作者：不明 製作年代 江戸後半～明治

金欄手の伊万里（有田）の盃洗を紹介します。



盃洗は江戸時代の後期から明治時代にかけて登場しました。当時はひとつの盃で酒を酌み交わしていたので、目下の人から目上の人に返杯する際に、この容器に満たした水ですすいでお返しをするという、いわばマナーだったようです。



盃洗の内側の見込みには「八吉祥文」という縁起の良い文様のひとつで、色とりどりの金魚が藻の中を涼しげに泳いでいます。また、外面の文様も「宝文」といって宝物である巻物を図案化したもので、縁起の良い福徳を招くものとされます。いずれも中国陶器の「宝文」から題材をとり、模倣したものと考えられています。

**\* 受付の前に展示しています。**

■7月のロビー展

無料

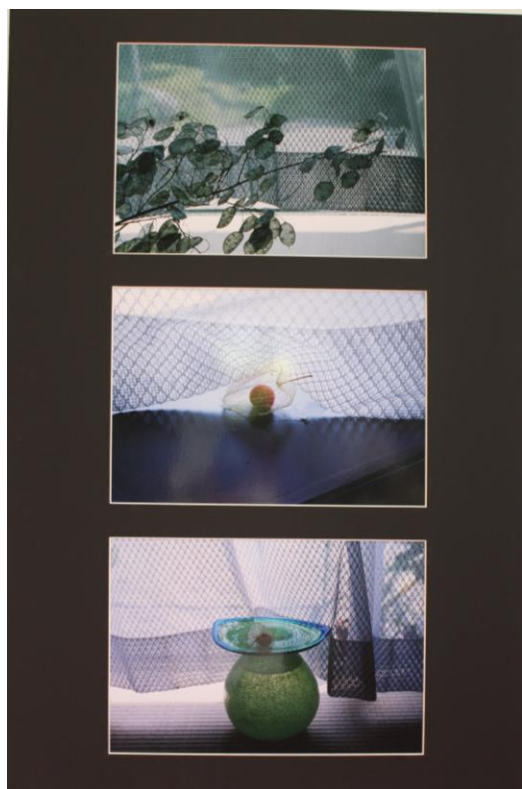
出雲玉作資料館友の会主催

# 伊藤 以都子 写真展

7月2日(金)～8月7日(日)

16点展示

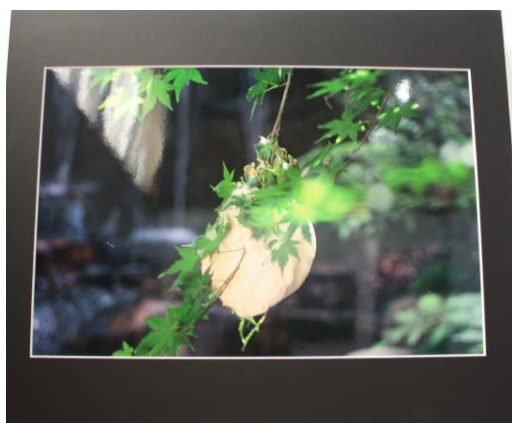
生活の中でまたとない出会いの瞬間です。お楽しみ下さい。



そよ風



ネコの戯れ



モリアオガエルの産卵



童

.....

■【**休館日**のお知らせ】

7/4(月) 7/11(月) 7/19(火) 7/25(月) 8/1(月) 8/8(月)

.....

■8月ロビー展は10日から【小原真・本物そっくり！昆虫と食品レプリカ展】です。